

【背景】

・国内では急速な少子高齢化が進展しており、国民の4人に1人が65歳以上の高齢者となる超高齢化社会を迎えています。また、ノーマライゼーションの理念の浸透などバリアフリーに向けた高齢者や障がい者などを取り巻く状況が変化していることから、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会の実現が必要です。

・このような背景をふまえ、公共交通機関、建築物、道路等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進し、高齢化への対応や障がい者の社会進出等を促進するため、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」(バリアフリー新法)が平成18年12月20日に施行されました。

・小樽市においても、平成27年度末の高齢化率は37.5%(約3人に1人が高齢者)であり、平成37年には40%を超えると予想されていることなどから、都市機能の集積した地区においてバリアフリー化に向けた取り組みが必要となっています。

・特に鉄道駅を中心に病院等が多く立地しバリアフリー化の必要性が高い南小樽駅周辺地区で、面的・一体的なバリアフリー化を促進するため、バリアフリー新法に基づく、「南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想」を策定することとしました。

【目的】

・南小樽駅周辺地区を一体的かつ重点的に整備することにより、南小樽駅周辺地区がすべての人にとって移動の利便性・安全性の向上と社会参加機会が増大されることを目的として基本構想を策定します。

【特定事業とは】

特定事業は、基本構想における生活関連施設及び生活関連経路のバリアフリー化を具体化するためのもので、基本構想制度における要といえるものです。

基本構想で特定事業を位置付けた場合には、その特定事業を実施することとなる各施設管理者に、特定事業計画の作成と、これに基づく事業実施の義務が課せられます。なお、基本構想で位置付ける特定事業等は以下のとおりです。

- 《公共交通特定事業》～南小樽駅
- 《道路特定事業》～市道住吉線
- 《交通安全特定事業》～信号機など
- 《その他事業》～駅前広場

【バリアフリー新法に基づく南小樽駅周辺地区バリアフリー基本構想の策定】

バリアフリー化の基本方針や、重点的かつ一体的なバリアフリー化の推進のため重点整備地区などの設定及び特定事業などについて基本的事項を定めています。

◆基本理念◆

「ともに支えあい、安心して健やかに暮らせるまち」を基本理念とします。

◆基本方針◆

《方針1》すべての人にやさしい歩行者ネットワークの確保

《方針2》冬期間の積雪・凍結に対する配慮

《方針3》「心のバリアフリー」の推進

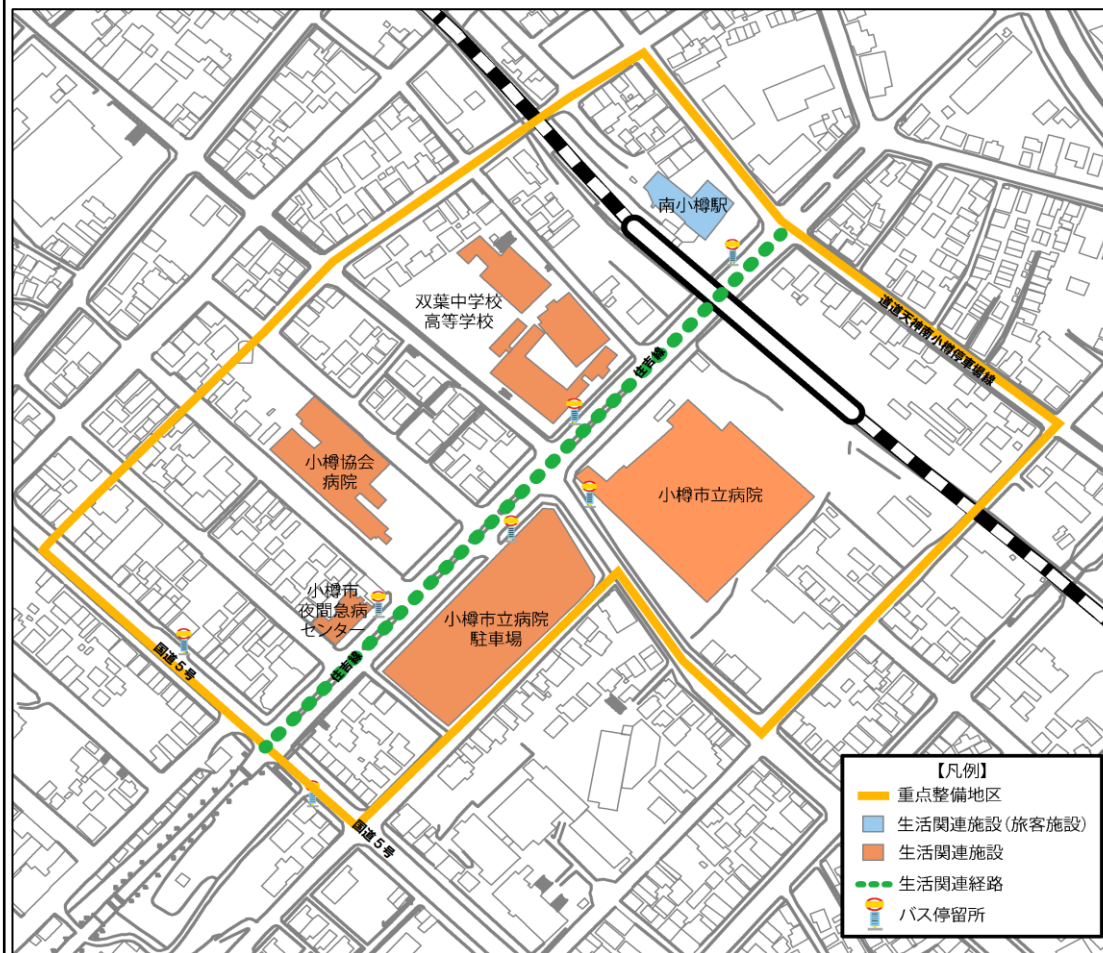
《方針4》行政、施設管理者、市民との連携・協働

《方針5》継続的・段階的な整備の推進

◆目標年次◆

基本構想の目標年次は、平成38年度(概ね10年以内)とします。

◆重点整備地区、生活関連施設及び生活関連経路 位置図◆



◆重点整備地区の設定◆(位置図参照)

・南小樽駅及びバス停留所を含み、それらの公共交通機関施設から徒歩圏内にある病院等の施設を含む範囲

◆生活関連施設の設定◆(位置図参照)

・不特定多数の人が利用する施設
 ・公共性、公益性の高い施設
 ・高齢者、障がい者などが日常生活及び社会生活において利用する施設施設
 《生活関連施設》

施設名		管理者	備考
旅客施設	南小樽駅	北海道旅客鉄道(株)	特定旅客施設
建築物	小樽市立病院(駐車場含む)	小樽市	特別特定建築物
	小樽協会病院	(福)北海道社会事業協会小樽病院	特別特定建築物
	小樽市夜間急病センター	小樽市	特別特定建築物
	双葉中学校・高等学校	学校法人北海道龍谷学園	特定建築物(指定避難所)

◆生活関連経路の設定◆(位置図参照)

・旅客施設等と病院等の生活関連施設を最短で結ぶ骨格となる経路
 ・より多くの人が行き交う経路
 ・比較的平坦で徒歩での移動がしやすい経路
 《生活関連経路》

路線名	区間
市道住吉線	道道天神南小樽停車場線交点～国道5号交点

◆基本構想で位置付ける特定事業等の概要◆

特定事業名	整備内容等
公共交通特定事業 (概ね4年以内に整備)	【南小樽駅】 エレベーターの設置 2段手すりの設置 触知案内図等の設置 多機能トイレの設置など
道路特定事業 (概ね10年以内に整備)	【市道住吉線】 歩道有効幅員の確保 歩道の勾配・舗装の改良 点字ブロックの設置 照明施設の設置と明るさの確保など
交通安全特定事業 (概ね10年以内に整備)	【信号機の改良など】 必要に応じ、適切な歩行者青時間の確保など 【広報・啓発活動】 違法駐車防止に対する広報・啓発活動など
その他の事業	【駅前広場の整備(検討)内容】 駅前広場と駅舎の段差解消 駅前広場と住吉線の段差解消 舗装面の凹凸の改良 など